

本特集は自己免疫性肝疾患およびICIによる肝障害をテーマとし、各分野のエキスパートからご寄稿いただいた。いずれも力のこもった論考であり、現時点における最新の知見についての素晴らしいオーバービューになった。この場を借りて執筆者の先生方に深くお礼を申し上げる。

自己免疫性肝疾患の有病率は増加傾向にあり、かつ依然として難治の疾患であることから、肝硬変や肝移植における成因としてきわめて重要である。AIHやPBCでは一次・二次治療は確立されており、二次治療の段階で病勢を抑えることができれば長期予後は良好だが、治療抵抗例や不耐例への対応は未解決であり、非典型例や自覚症状への対策も十分ではない。PSCに対しては十分に有効な内科的治療法さえ確立されておらず、おそらく肝胆道領域における最も難治の疾患である。

また、ICIによる肝障害については本特集でも触れられているとおり、現在肝臓専門医による「ICIによる肝障害の診断指針」が作成され、今後は治療指針も作成される運びとなっている。新しいICIが開発され、適応が拡大されるにつれて、ICIによる肝障害は胆管障害をも含めて今後さらに発生頻度が増加することが予想され、実臨床におけるその重要性はさらに高まると思われる。そのような状況下で、関連領域の専門家との議論を踏まえつつ、本特集の論考を包含した形で診断指針・治療指針が作成され、公表されることの臨床的意義は大きい。

本特集が自己免疫性肝疾患およびICIによる肝障害についての知識・関心を今まで以上に呼び起こし、さらに研究が進むための一助となることを祈念する。

(田中 篤)

臨牀 消化器内科® Vol. 39 No. 10

- ・2024年 年間購読料(増刊号含む13冊, 税込)
冊子版 43,450 円
電子版(個人のみ) 43,450 円
冊子版+電子版(個人のみ) 48,950 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

©2024 年 8 月 20 日発行
定価 3,300 円
(本体 3,000 円 + 税 10%)

発行人 増 永 和 也
発行所 株式会社 日本メディカルセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル
営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904
e-mail info@nmckk.co.jp
編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377
e-mail gastro@nmckk.co.jp
ホームページ <https://www.nmckk.jp>
郵便振替 00110-2-80695
印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2024. Printed in Japan
・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。
・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話 03-3814-8541